

事業シート (概要説明書)

事務事業名	公民館講座事業	事業開始年度	不明	
根拠法令	社会教育法第5条第1項第6号	担当部名	生涯学習部	
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	担当課・係名	生涯学習課生涯学習係	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/> 該当する <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	作成責任者	鈴木 勉	
事業概要	実施の背景	少子高齢化の進行、核家族化、価値観の多様化等により、地域の連帯意識の希薄化、家庭や地域の教育力の低下など大きく変化しつつある社会環境の中で、多様化する市民ニーズに対応していく生涯学習が求められています。		
	目的 (何をどうしたいか)	学習の機会を提供することにより、市民の教養の向上、健康の増進、感性の醸成を図り、また、ふれあいや交流を広げながら社会適応能力を高めるため。		
	対象 (誰・何を対象に)	全市民	対象者数 (全市民に対する割合) 人 (%)	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		
		<input type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者:)		
<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕(補助先: 実施主体:)				
<input type="checkbox"/> 貸付(貸付先:) <input type="checkbox"/> その他()				
事業内容 (手段、手法など市民にわかりやすく説明する) <u>※当該事業以下に中・小事業がある場合は、事業費とともに記載</u>	各地区公民館において下記事業の講座等の企画・立案を行い、受講者を募集します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 公民館一般講座事業 (10館にて実施) 【H24決算見込み: 6,725千円 (人件費除く)】 市民の多様な学習要求や社会の必要課題などの学習機会の提供を図ります。 ● 高齢者教室事業 (10館にて実施) 【H24決算見込み: 1,564千円 (人件費除く)】 概ね65歳以上の市民を対象に、高齢者にふさわしい社会適応能力を高め、積極的に生きがいを求める学習機会の提供を図ります。 ● 乳幼児学級事業 (5館にて実施) 【H24決算見込み: 675千円 (人件費除く)】 乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健全な心身の成長を促すための子育てのあり方について学習機会の提供を図ります。 ● 家庭教育学級事業 (5館にて実施) 【H24決算見込み: 760千円 (人件費除く)】 小学生、幼稚園・保育園児を持つ親を対象に、家庭において子どもの教育をする時の心構え、しつけ、教育上の共通の問題について発育段階に合わせた学習機会の提供を図ります。 			
関連事業 (同一目的事業等)	生涯学習係: シルバーカレッジ事業、市民参画推進事業 青少年の家: ユースカレッジ事業、ヤングセミナー事業 文化振興係: 市民ギャラリー講座事業			

事業シート (概要説明書)

事務事業名		公民館講座事業				事業開始年度		不明		
		25年度 (予算)		24年度 (決算見込み)		23年度 (決算)		22年度 (決算)		
コスト	事業費合計	11,694 千円		9,723 千円		10,409 千円		10,528 千円		
	事業費内訳 (平成24年度分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 (講師謝礼) 8,295,500円 ・ 需用費 (文具等消耗品など) 448,166円 ・ 役務費 (クリーニング代、切手代) 13,980円 ・ 使用料 (会場使用料) 964,605円 								
	人件費	9.32 人	43,780 千円	9.08 人	44,942 千円	8.85 人	46,126 千円	7.92 人	50,838 千円	
	総事業費	55,474 千円		54,665 千円		56,535 千円		61,366 千円		
財源 内訳	国県支出金	千円		千円		千円		千円		
		国県支出金の内容								
	地方債	千円		千円		千円		千円		
	その他特財	1,470 千円		1,916 千円		2,209 千円		2,304 千円		
		その他特財の内容 公民館事業費雑入 (講座受講料)								
	一般財源	54,004 千円		52,749 千円		54,326 千円		59,062 千円		
	財源合計		55,474 千円		54,665 千円		56,535 千円		61,366 千円	
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度		
		公民館講座の実施			講座数	170	173	159		
		高齢者教室の実施			講座数	12	12	12		
		乳幼児・家庭教育学級の実施			講座数	10	10	10		
	単位当たりコスト	総事業費 / 講座開催延べ回数		円/回	60.5千円	59.4千円	64.9千円			
総事業費 / 受講者延べ数		円/人	2.3千円	2.1千円	2.2千円					
/										
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	公民館講座は、市民ニーズに対応した幅広い分野にわたる学習機会の充実に努めており、よって講座等の開催回数及び受講者数を成果指標としています。								
	成果指標	【成果指標名】			単位	H24年度	H23年度	H22年度		
		公民館講座・教室等の開催延べ回数			回	904	951	945		
		公民館講座・教室等の受講者延べ数			人	24,258	26,562	28,318		
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	講座数や受講者数のみを評価基準とするのではなく、市民の要望に応えた講座と社会課題や地域課題の講座をバランスよく開催していくことが必要だと考えます。 さらに進んで、学習成果を地域活動やボランティアなどの社会参加活動に生かすなど、社会サービスの提供者となるよう推進する必要があります。									
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	平成24年度公民館主催講座 岡崎市：講座数=200、受講者数=7,300 刈谷市：講座数=147、受講者数=2,724 知立市：講座数=70、受講者延べ数10,424 (安城市：講座数=170、受講者数=5,650)									
特記事項 (事業の沿革等)	昭和55年に市内初の地区公民館として桜井公民館が開館。その後、社会情勢を勘案しながら整備を進め、平成8年に昭林公民館が開館し、中央公民館 (文化センター) を含めて11館体制となり、中央公民館以外の10館にて公民館講座・教室等を開催しています。									